

財

產

第 6 財 産

概 要

平成22年度末現在における財産の状況は次表のとおりである。

区 分	前年度末現在高	決算年度中増減()高	決算年度末現在高
公 有 財 産			
土 地	24,854,596.67 m ²	4,753.97 m ²	24,859,350.64 m ²
行 政 財 産	11,474,898.66 m ²	43,953.50 m ²	11,430,945.16 m ²
普 通 財 産	13,379,698.01 m ²	48,707.47 m ²	13,428,405.48 m ²
建 物	1,768,867.91 m ²	9,287.27 m ²	1,759,580.64 m ²
行 政 財 産	1,658,867.66 m ²	13,034.43 m ²	1,645,833.23 m ²
普 通 財 産	110,000.25 m ²	3,747.16 m ²	113,747.41 m ²
山 林 量	1,723,646.89 m ³	48,463.98 m ³	1,772,110.87 m ³
立 木 の 推 定 蓄 積 量			
動 産			
船 舶	4 隻 650.00 総トン	0 隻 0 総トン	4 隻 650.00 総トン
船 浮 橋	5 個	0 個	5 個
航 空 機	1 機	0 機	1 機
物 権			
地 温 上 泉 権	55,127,279.00 m ²	2,600.00 m ²	55,124,679.00 m ²
無 体 財 産 権	1 件	0 件	1 件
特 許 権	32 件	6 件	38 件
商 標 権	8 件	1 件	9 件
商 標 権	8 件	0 件	8 件
成 者 権	3 件	5 件	8 件
有 株 成 者 権	13 件	0 件	13 件
有 株 成 者 権	2,510,060 千円	0 千円	2,510,060 千円
出 資 株 券	2,510,060 千円	0 千円	2,510,060 千円
出 資 株 券	77,159,523 千円	6,637,010 千円	83,796,533 千円
物 品			
重 要 物 品	5,021 件	182 件	4,839 件
債 権			
滞 納 繰 越 未 収 入 金	26,384,722 千円	356,356 千円	26,028,366 千円
履 行 期 限 未 到 来 債 権	5,001,790 千円	71,007 千円	5,072,797 千円
基 金	21,382,932 千円	427,363 千円	20,955,569 千円
現 金	105,421,639 千円	500,393 千円	104,921,246 千円
現 金	96,997,875 千円	741 千円	96,998,616 千円
美 術 品	2,761,324 千円	16,377 千円	2,777,701 千円
土 地	2,184,907 千円	335,457 千円	2,520,364 千円
貸 付 金	1,593,000 千円	1,153,085 千円	439,915 千円
有 価 証 券	1,884,533 千円	300,117 千円	2,184,650 千円

1 公有財産

(1) 土地

土地の本年度末現在高は、行政財産 11,430,945.16㎡、普通財産 13,428,405.48㎡、計 24,859,350.64㎡で、前年度に比べて 4,753.97㎡増加している。

行政財産は、その他の施設 43,124.68㎡、学校 828.82㎡の減少により、前年度に比べて 43,953.50㎡減少している。

普通財産は、その他の施設 36,510.80㎡、山林 17,300.00㎡の増加と公舎 5,103.33㎡の減少により、前年度に比べて 48,707.47㎡増加している。

(2) 建物

建物の本年度末現在高は、行政財産 1,645,833.23㎡、普通財産 113,747.41㎡、計 1,759,580.64㎡で、前年度に比べて 9,287.27㎡減少している。

行政財産は、その他の施設 10,970.33㎡、学校 3,880.24㎡、警察(消防)施設 84.47㎡の減少と、公営住宅 1,714.42㎡、公園 186.19㎡の増加により、前年度に比べて 13,034.43㎡減少している。

普通財産は、その他の施設 10,328.21㎡の増加と公舎 6,581.05㎡の減少により、前年度に比べて 3,747.16㎡増加している。

(3) 山林

立木の推定蓄積量の本年度末現在高は、所有林 367,126.20・、分収林 1,404,984.67・、計 1,772,110.87・で、前年度に比べて 48,463.98・増加している。

(4) 動産

動産の本年度末現在高は、船舶 4隻 650.00総トン、浮棧橋 5個、航空機 1機で、前年度からの増減はない。

(5) 物権

物権の本年度末現在高は、分収林等を内容とする地上権 55,124,679.00㎡、温泉権 1件で、前年度に比べて地上権が 2,600.00㎡減少している。

(6) 無体財産権

無体財産権の本年度末現在高は、特許権 9件、著作権 8件、商標権 8件、育成者権 13件で、本年度中に特許権を 1件、商標権を 5件取得している。

(7) 有価証券

有価証券の本年度末現在高は、株券 2,510,060千円で、前年度からの増減はない。

(8) 出資による権利

出資による権利の本年度末現在高は 83,796,533千円で、独立行政法人日本高速道路保有・債務返済機構への本年度出資 5,297,000千円、公立大学法人愛媛県立医療技術大学への出資 1,285,010千円、愛媛県漁業信用基金協会への出資 55,000千円の増加により、前年度に比べて 6,637,010千円増加している。

2 物 品

重要物品(記録金額1件 1,000千円以上)の本年度末現在高は、計 4,839件で、前年度に比べて 182件減少している。

3 債 権

債権(決算年度中の歳入に係る債権以外の債権)の本年度末現在高は、滞納繰越未収入金 5,072,797千円、履行期限未到来債権 20,955,569千円、計 26,028,366千円で、前年度に比べて 356,356千円減少している。

滞納繰越未収入金は、地域改善対策高等学校等就学奨励費貸付金 48,531千円、県税 31,822千円、母子寡婦福祉資金貸付金 23,221千円等の増加と県税に伴う徴収金 46,151千円等の減少により、前年度に比べて 71,007千円増加している。

履行期限未到来債権は、地域改善対策高等学校等就学奨励費貸付金 354,203千円等の減少により、前年度に比べて 427,363千円減少している。

4 基 金

基金の本年度末現在高は 104,921,246千円で、愛媛県森林そ生緊急対策基金 1,758,969千円、愛媛県地域活性化・生活対策臨時基金 857,048千円、愛媛県ふるさと雇用再生特別基金 804,838千円、愛媛県介護職員処遇改善等臨時特例基金 780,132千円等の処分等による減少、並びに愛媛県介護基盤緊急整備等臨時特例基金 1,272,888千円、愛媛県医療施設耐震化臨時特例基金 1,264,793千円等の積立、及び愛媛県子宮頸がん等ワクチン接種緊急促進基金 1,232,249千円等の設置による増加により、前年度に比べて 500,393千円減少している。

なお、本年度末における基金の管理状況は、現金 96,998,616千円、美術品等 2,777,701千円(466点)、土地 2,520,364千円(120,809.24㎡)、有価証券 2,184,650千円、貸付金 439,915千円となっている。

